

本日のプログラム

卓 話

動画視聴

「みんなのデフリンピック」



「少しの成長から始まります」
2025-26年度2700地区ガバナー
濱野良彦

よいことのために手を取りあおう

2025-26年度RI会長
フランチェスコ・アレツツォ

【会長の時間】

皆さま、こんにちは。
今日は「新幹線」をテーマにお話したいと思います。

1964年、東京オリンピックに合わせて誕生した東海道新幹線は、日本の高度経済成長の象徴でした。その後、山陽新幹線、九州新幹線へと延び、博多駅は今や“西の大ターミナル”。北へは東京、南へは鹿児島まで、日本列島をつなぐ大動脈となっています。

所要時間を見てみますと

・新大阪までは約2時間半。ちょうど昼寝には少し短い。

・東京までは約5時間。これはもう立派な「小旅行」ですが、私は本を読むつもりが、気づけば「駅弁を食べて終わり」です。

・鹿児島まではわずか1時間20分。私ならビールを開けたら飲みきる前に到着してしまいます。

さて、この新幹線。日本人にとっては当たり前の存在ですが、海外の方から見ると「驚きの連続」だそうです。

まず、世界一といわれる定時運行率。年間平均の遅延はわずか1分以内。海外からの旅行者は「どうしてこんなに正確なのか？」と感心します。ただ、私の会長の時間は、時に1分どころか2分延びることがありますので、その点は新幹線に学ばねばなりません。

そして何より、その快適さと清潔さ。海外ではしばしば「日本に行ったら一度は新幹線に乗りたい」とガイドブックに書かれています。特に九州新幹線は、車体デザインが「美しい」と評判で、インターネット上では「世界一おしゃれな高速鉄道」と呼ばれることもあるそうです。地元としてはちょっと誇らしい気持ちになりますね。

さらに楽しみといえば駅弁。博多なら「かしわめ



し」や「明太子弁当」、大阪は「たこ焼き弁当」、東京は「深川めし」。私はいつも売店の前で迷いに迷ってしまいます。皆さんも、例会の議題より「今日の昼食は何かな」と考えている時があるのではないのでしょうか。

新幹線が、日本全国を速く、正確に、そして快適につないでいるように、私たちロータリーも友情と奉仕の心で人と人、地域と地域を結んでいます。そしてそのつながりは国境を越え、世界に広がっています。新幹線が海外から憧れられるように、私たちの活動もまた、世界の人々に評価されるような存在でありたいと思います。

どうか今日も、新幹線のようにスムーズに、そして笑顔で例会を進めてまいりましょう。

【幹事報告】

①26-27年度理事選挙の候補者一覧（事前確認用）をお配りしています。各自、資格要件を確認の上、訂正があれば1週間以内に幹事へご連絡下さい。今回の候補者一覧は投票用紙ではありませんのでご注意ください。理事選挙は11月17日の例会で実施します。

②2025年6月版クラブ定款を配付します。標準クラブ定款の改訂を反映した最新版ですのでお手元で保管下さい。

③新会員の告知を致します。異議等ございましたら、10/26までに幹事までご連絡下さい。特に異議等がなければ、来月入会予定です。

④「しあわせ基金」のアンケートを引き続き受付中です。現在、救急車寄贈や、能登の被災地支援



等の提案があります。

⑤今月（10月）は米山月間となっています。10月のニコニコ箱収入は、全額、米山記念奨学会へ寄付します。また次週、特別寄付をご案内予定です。

⑥掲示板に「いのちの電話」会報を掲示しております。当クラブからの寄付も掲載されておりますのでご覧ください。

以上

卓 話

「対話型鑑賞から読み解く新たな可能性 ～アート・コミュニケーションとは～」

LAF SKETCH デザイン・オフィス 代表/インテリア・デザイナー、企画コーディネーター
高橋 美穂子 様



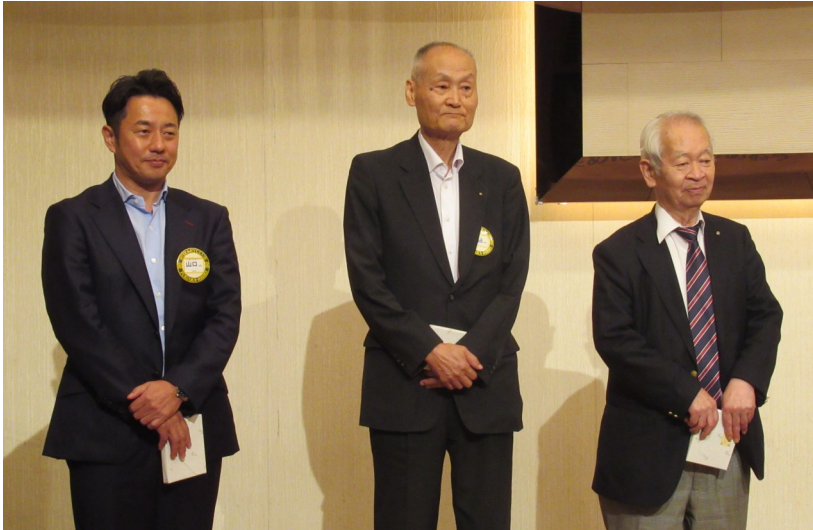
対話型鑑賞(VTS: Visual Thinking Strategies)は、1980年代にニューヨーク近代美術館 (MoMA)の教育者フィリップ・イェンワインらによって提唱された新しい鑑賞方法です。従来の美術鑑賞が専門家による作品解説や知識の一方向的な伝達を中心としていたのに対し、対話型鑑賞の最大の特徴は「鑑賞者同士の対話」にあります。参加者は作品の前に立ち、感じたことや気づいたことを言葉にして共有し合います。その過程で他者の発言を聴くことで、自分では思い至らなかった視点や解釈に触れることができ、作品理解が深まると同時に新しい発見が生まれるのです。

日本では1990年代以降にこの方法が紹介され、美術館や学校教育の現場を中心に広がっていきました。特に子どもたちにとっては、正解を一つに限定しない対話型鑑賞は「自分の見方に価値がある」と実感できる貴重な体験となります。その結果、観察力や表現力、さらには思考力を育む教育手法として注目を集め、今では多くの教育機関で取り入れられています。また近年では、大人の学びや企業の人材育成研修の場でも活用されるようになり、世代や分野を越えて幅広い可能性を広げています。

実際の鑑賞の流れはシンプルでありながら奥深いものです。まず全員で作品をじっくり観察し、それぞれが「何を見つけたか」「どう感じたか」を自由に発言します。その言葉を他者が受け止め、さらに自分の気づきや解釈を重ねていくことで、対話が循環し、場全体が豊かな探究の場へと変わっていきます。このプロセスは単なる作品理解にとどまらず、参加者自身の内面を掘り下げると同時に、他者の視点を取り入れる柔軟さや共感力を育む時間にもなります。こうした多様な見方を認め合う営みは、創造力やコミュニケーション能力の向上につながり、芸術鑑賞を超えて日常生活や仕事の現場にも新たな可能性をもたらします。

まさに対話型鑑賞は、作品を通して人と人とがつながり合い、互いに学び合うための現代的なアプローチといえるでしょう。

お誕生日 おめでとうございます



＜10月誕生者＞

太田輝幸 会員（10月1日）

柴田嘉和 会員（10月8日）

山口恒憲 会員（10月8日）

選挙までのスケジュール

- 10月27日 会長ノミニー選考委員会による会長ノミニー選考結果発表
- 11月10日 選挙候補者一覧（会長ノミニー選考委員会による選考結果、
選考された会員は除いたもの兼不在者投票用紙）配布、不在者投票の説明
（期間：11月11～17日、3名以内に○、記名式 原則事務局へ持参、郵送・
FAX・メール（PDF）可）
- 11月17日 投票日
投票方法の説明：3名以内に○ 卓話開始前までに投票箱へ、選挙開票委員会が卓話時間中に開
票。開票委員長より上位6名発表（ABC順）
理事選考委員会は、年次総会前までに 被選理事3名を選出（内1名は任期1年限り）
理事選考委員会委員長は、榊会長。委員は、権藤副会長・高田直前会長、山崎（大）前々会長、
伊藤前々々会長
- 12月1日 年次総会
会長ノミニー選考委員会の選考結果の承認
理事選考委員会より選考結果の開示。賛成多数を持って承認とする。



来訪歓迎

福岡RC
石坂淳子 様





ニコニコ箱報告

2025年10月20日



榊・吉永・石橋会員／本日の卓話者高橋さん楽しみにしています。よろしくお願いします。

合瀬会員／42年前、九州テニス選手権でミックスダブルスを優勝した女性と再会。テニスをしました。

溝口会員／昨日、ザ・クラシックゴルフクラブで行われたクラブ選手権ミッドシニアの部で優勝しました。

宮近会員／秋が来た～～

佐藤会員／高橋美穂子さま、本日の卓話よろしくお願い致します。

柴田会員／さわやかなお天気になりました。紫外線は強いのでご注意ください。

鈴木会員／祝 大谷 MVP

吉田会員／やっと秋めいてまいりました。日本シリーズに行けますように!!

森山会員／ドジャーズ2年連続ワールドシリーズ進出おめでとうございます! ホークスも、今日の決戦で日本シリーズに進出することを願っています!

10月は、米山月間です。
10月のニコニコ箱は、
ロータリー米山記念奨学会へ
全額寄付されます。

ニコニコ箱 本日計 16,000円 ／ 本年度累計:337,000円

出席報告(10/20) 会員数50

免除会員 2名	出席義務会員 48名
出席者 34名	出席率 68.0%

ロータリーの友電子版
ID:2700-02037 PW:02037-251

◆例会場変更のお知らせ ※サイン可

福岡北RC 10月31日(金)

◆休会のお知らせ ※サインはありません

福岡城南RC 10月29日(水)

福岡東RC 10月30日(木)

博多・福岡城西RC 11月4日(火)

福岡南RC 11月6日(木)

福岡北・福岡東南RC 11月7日(金)

福岡城東RC 11月15,22日(土)

■今後の予定

フードロス対策のため、
事前出欠を取ります。
毎週木曜15時までにご連絡ください。

11月3日(月/祝) 休会

11月10日(月) 例会・理事会
卓話:「私の履歴書(仮)」
吉本讓二会員

11月17日(月) 例会・投票日
卓話「クリスマスマーケット(仮)」
(株)サエキジャパン代表取締役
佐伯岳大様

11月24日(月/祝) 休会

12月1日(月) 例会・理事会
年次総会・クラブ協議会